

# 第2回トルストイを語る会のお知らせ

日時：6月26日(日)午後1時半～

場所：昭和女子大学学園本部3階中会議室

<第一部> 協議、活動報告、等

<第二部> 講演：木村 崇 氏(京都大学教授) 午後2時半～ 参加自由・入場無料  
「トルストイにとってカフカースとは何だったか」

<第三部> 懇親会：大学構内レストラン・プレリウドにて

懇親会費(2500円の予定)は、当日受付にて徴収させていただきます。



**木村 崇氏プロフィール** 1944年、満州国生まれ。民族友好大学(現ク)歴史・文学部卒、東京外大大学院修士課程修了。中京大学教授から京都大学に移り、現在は同大学大学院人間・環境学研究科教授(ユーラシア文化複合論)。日本スラブ・東欧学会理事長。レルメント、プーシキ、トルストイ、ドストエフスキ、チェーホフなどに関する研究論文をはじめ、日露の相互理解等に関する文化論的論考を国際会議で報告している。とりわけウラジオストクの日本人娼婦、「芸者」の国際的イメージなどを研究対象とする。他に、イソップ寓話とロシアの寓話の関係、大黒屋光太夫論、「運命」についての人文的考察など。

<http://chobi.net/~tolstoy/info.html>

連絡・問い合わせ先

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7 昭和女子大学トルストイ室

TEL : 03-3411-6748 E-MAIL : [tolstoy@swu.ac.jp](mailto:tolstoy@swu.ac.jp)